

第一回

# 話題・要点を読み取る

説明文のポイント

今回は、説明文の話題・要点の読み取り方を学習します。話題とは、文章の中心となることがらのことです。つまり、文章につける「題名」とでもいえるものを話題といいます。話題は、次の方法で読み取ることができます。

## 〈説明文の話題の読み取り方〉

- (1) 文章の最初の方に話題がしめされている場合が多いので、はじめの部分をとくに注意して読む。
- (2) 何回もくり返し出てくる言葉から話題を読み取る。
- (3) 問いかける形で話題をしめしている部分から読み取る。
- (4) 話題について直接書かれている部分から読み取る。

要点とは、文章の中の重要な点という意味です。要点を読み取るためにには、まずは文章の話題をつかむことが大切です。そして、それぞれの段落の中心文（段落の中心となる内容をはつきりとしめしている文）をさがすようにします。中心文は、その段落に何回も出てくる重要な言葉をふくんでいたり、「だから・つまり・したがって」や「このように」などの言葉で始められたりすることがあります。ま

た、段落の最初や最後にまとめられている文が中心文となつている場合もあります。

## 〈説明文の要点の読み取り方〉

- (1) 文章の話題をとらえる。
- (2) それぞれの段落の中心文を読み取る。

それでは、次の文章の話題と要点を考えてみましょう。

カメレオンは、まわりのかんきょうに合わせて体の色をかえる動物です。カメレオンは緑色になつたり、黒っぽい色になつたりします。

カメレオンが体の色をかえるのはどうしてなのでしょうか。まわりの色と体の色が同じだと、他の動物から見つけられにくくなります。つまり、カメレオンはできから身を守るために、体の色をかえているのです。

何回も出てくる「カメレオン」がこの文章の話題だね。中心文は――の文なので、要点は「カメレオンが体の色をかえるのは、できから身を守るために、体の色をかえているのです。」となるよ。



学習日
月 日

名前

つぎのプリントにつづく  
へりひだり

Z会 × ちびむすドリル

## 考える楽しさ を体験しよう！



かっこいい小学生になろう





次の文章を読んで、あとで、あの問題に答えなさい。

**1** この文章の話題は何ですか。文中から四字で書きぬきましょう。

① **セミ**は、幼虫の間の数年間を地中で過ごします。成虫になつてからは、一週間から一ヶ月ほどを地上で過ごします。この間、セミは鳴き声をあげて活動します。そこで、夏になると、近くの林や公園から「ミーンミーン」と鳴くセミの声が聞こえできます。

〔2〕日本人は、セミの声を聞くと、夏が来たなあとします。セミの声は夏らしさを表すもので、「閑さや 岩にしみ入る 蝉の声」という有名なのはいくつもあります。つまり、セミの声というものは、昔も今も日本人になじみのあるもので、セミの声をこのましい音として聞いているのです。

〔3〕では、セミの声になじみのない外国からの旅行者には「ミーーンミーーン」という鳴き声はどのように聞こえてくるのでしょうか。夏に日本に来た旅行者は、大音量で鳴くセミの声のうるささにおどろき、そぞろいな音だと思うそうです。

〔4〕「ミーンミーン」というセミの鳴き声について、人によつていやな音にもこのましい音にも聞こえるのですね。このように、耳に聞こえる音は同じでも、その音になじみがあるかないかによつて感じ方がちがうのです。

20

15

10

5

**3** この文章の要点をまとめた次の文の□にあてはまる言葉を文中から書きぬきましょう。

セミの鳴き声を、日本人は  
として聞き、外国からの旅行者は  
て聞く。つまり、その音に  
がちがうのである。

音とし  
があるかない

これができるとかのいぢぢぢ。



## Z会 × ちびむすドリル

# 考える楽しさ を体験しよう！

